

環境保全工学

1. 水環境保全に関連する以下の問いに答えよ。
 - (A) BODとして測定される有機物とはどのような有機物か。
 - (B) BODとして測定される有機物が水中に過剰に流入したとき、何の働きにより、なんと呼ばれる水質項目が結果的に低下し、水環境が悪化するとされるか。
 - (C) 排水基準と水質環境基準の項目には関連しているものも多い。排水基準の「有害物質」に対応する水質環境基準の大項目は何か。また「その他の項目」に対応する水質環境基準の大項目は何か。
 - (D) 環境基準達成率が50%であっても、事業所などが処分されることはない。それは環境基準がそもそもどのような位置づけになっているためか。
 - (E) 排水基準の「上乘せ基準」とはどのようなものか。

2. 環境政策に関する以下の問いに答えよ。
 - (F) 直接規制では法による強制のため、どのようなことが期待できるか。また効果を上げるため、何を設けることが有効とされるか。
 - (G) 直接規制に対し、環境税や課徴金が有する利点として、「費用最小効果」があるが、それ以外に期待できる効果としてどのようなことがあるか。
 - (H) 排水基準は環境政策の手法（直接規制、経済的手法、自主的手法など）のうち、何にあたるか。
 - (I) 環境政策の実施において、対象とする環境問題に応じて手法（手段）を適切に組み合わせて実施することはなんと呼ばれるか。

3. 廃棄物の政策に関する以下の問いに答えよ。
 - (J) 家庭ごみの有料化は何を目的に実施されるか。また、現在の長野市をはじめ多くの自治体で採用されている課金方式はなんと呼ばれるか。
 - (K) 廃棄物の不法投棄対策である「デポジット制度」のデポジットとはなにか。
 - (L) 産業廃棄物の不法投棄において、不法投棄した業者に処分を委託した企業の責任が問われることがある。その際、根拠になるのはなんと呼ばれる責任か。

4. リサイクルに関する以下の問いに答えよ。
 - (M) 資源化貧乏とはなにか、簡単に説明せよ。
 - (N) 資源化貧乏の要因としてプラスチック容器の収集効率がわるいことがあげられるが、それはプラスチック容器のどのような性質のためか。
 - (O) リサイクルの評価などで用いられる製品のすべての環境影響を評価し、環境へのやさしさを総合的に評価しようという手法は何と呼ばれるか。